

参考論文・参考文献一覧

●真仏弟子関連論文

- 石田充之「教行信証における「真仏弟子積」の宗教思想的意義」『龍谷大学論集』三七六 一九六四年 龍谷学会
- 一條頭良「普く諸の衆生と共に―真仏弟子の歩み―」『大谷大学大学院研究紀要』一四 一九九七年 大谷大学大学院
- 一楽真「金剛心の行人」『真宗教学研究』一五 一九九一年 真宗同学会
- 一楽真「親鸞の仏弟子観―特に「諸仏」の語を通して―」『真宗研究』五三 二〇〇九年 真宗連合学会
- 梅原真隆「真仏弟子の積義」『顕真学報』三〇 一九四〇年 顕真学苑
- 小武秀道「真仏弟子私積」『印度学仏教学研究』七二 一九八八年 日本印度学仏教学会
- 小武秀道「親鸞の「仏弟子」観」『印度学仏教学研究』七五 一九八九年 日本印度学仏教学会
- 春日礼智「真の仏弟子」『印度学仏教学研究』二四 一九六四年 印度学仏教学会
- 神戸和麿「親鸞の仏弟子論―仏性と一闡提―」『親鸞教学』四四 一九八四年 大谷大学真宗学会
- 斉藤研「親鸞の仏弟子観―金剛心の行人―」『大谷大学大学院研究紀要』二二 二〇〇五年 大谷大学大学院
- 大門照忍「現生利益の考察―真仏弟子の諸問題―」『親鸞教学』二二 一九七二年 大谷大学真宗学会
- 武田普「真仏弟子積の一背景」『真宗学』一〇三 二〇〇一年 龍谷大学真宗学会
- 玉木興慈「親鸞思想における獲信者の意味―信巻真仏弟子積を中心として―」
 『龍谷大学大学院研究紀要』人文科学・一八 一九九七年 龍谷大学大学院研究紀要編集委員会
- 玉木興慈「「信巻」真仏弟子積についての一考察―『安楽集』引文を中心に―」『真宗学』一一八 二〇〇八年 龍谷大学真宗学会
- 寺川俊昭「真仏弟子論」『真宗学』六六 一九八二年 龍谷大学真宗学会
- 徳永大信「真仏弟子論」『佐賀龍谷短期大学紀要』二二 一九七四年 佐賀龍谷学会
- 徳永道雄「親鸞聖人の真仏弟子積における伝道的立場」『真宗学』九一・九二 一九九五年 龍谷大学真宗学会
- 瀧弘信「「必可超証大涅槃」の仏道―横超の菩提心―」『大谷大学大学院研究紀要』三 一九八六年 大谷大学大学院
- 梨本哲哉「真仏弟子」『真宗研究』三五 一九九一年 真宗連合学会
- 平原晃宗「「信巻」真仏弟子積所引『安楽集』の考察」『印度学仏教学研究』九五 一九九九年 日本印度学仏教学会

- 廣瀬泉 「真仏弟子」『親鸞教学』一 一九六二年 大谷大学真宗学会
 廣瀬泉 「親鸞聖人の仏弟子観」『真宗研究』八 一九六三年 真宗連合学会
 藤原智 「真仏弟子の歩み―菩提心の現働―」『大谷大学大学院研究紀要』二六 二〇〇九年 大谷大学大学院
 普賢大円 「真仏弟子の人間像」『真宗学』二九・三〇 一九六三年 龍谷大学真宗学会
 松本英祥 「親鸞における〈真仏弟子釈〉の歴史的位相」『仏教史研究』三三 一九九五年 龍谷大学仏教史研究会
 三木彰円 「親鸞における真仏弟子観」『真宗研究』三九 一九九五年 真宗連合学会
 三宅英人 「真仏弟子―自らを偽らず他に偽らざる者―」『大谷大学大学院研究紀要』九 一九九二年 大谷大学大学院

●その他の参考文献

- 青木玲 「親鸞の『観経』三心観―「化身土巻」の問答を通して―」『真宗教学研究』二八 二〇〇七年 真宗教学学会
 安藤文雄 「親鸞における弥勒の問題」『真宗研究』三〇 一九八六年 真宗連合学会
 安藤文雄 「阿闍世の獲信―唯除と見仏―」『大谷大学研究年報』四三 一九九二年 大谷学会
 稲葉秀賢 「「便同弥勒」と「与如来等」に就いて」『大谷学報』六一 一九三六年 大谷学会
 稲葉秀賢 「常行大悲の益について」『大谷学報』一三九 一九五八年 大谷学会
 荻生隆三 「知恩報徳益」『顕真学報』一一 一九三九年 顕真学苑
 小野蓮明 「第二十願の機に於ける宗教的自覚の問題」『親鸞教学』二七 一九七五年 大谷大学真宗学会
 小野蓮明 「獲信の開く世界―「如来と等し」の思想―」『大谷学報』二二〇 一九七九年 大谷学会
 小野蓮明 「現生正定聚の境界」『大谷学報』一三五 一九八二年 大谷学会
 小野蓮明 「信心獲得―証大涅槃の真因―」『親鸞教学』六五 一九九五年 大谷大学真宗学会
 加来雄之 「仮令と果遂」『印度学仏教学研究』六八 一九八六年 印度学仏教学会
 加来雄之 「入願海―方便化身土を開顕する意義―」『真宗研究』五六 二〇一二年 真宗連合学会
 春日禮智 「真の仏弟子」『印度学仏教学研究』一四 一九六四年 印度学仏教学会
 金子大栄 「二部作『教行信証』」『晚学聞思録』一九六八年 社団法人在家仏教教会
 金子大栄 「真宗の二方面」『晚学聞思録』一九六八年 社団法人在家仏教教会
 川元恵史 「親鸞の弥勒観とその背景」『印度学仏教学研究』一一九 二〇一三年 印度学仏教学会

- 楠淳證 「貞慶の浄土観とその信仰―弥勒信仰から観音信仰へ―」
『龍谷大学大学院研究紀要』文学研究科・六 一九八五年 龍谷大学大学院紀要編集委員会
- 楠淳證 「貞慶の浄土観とその信仰(二)―弥陀浄土信仰の有無について―」
『龍谷大学大学院研究紀要』文学研究科・七 一九八六年 龍谷大学大学院紀要編集委員会
- 曾我量深 「循環論証と果遂の誓い―本願縁起による本覚思想の開明―」『親鸞教学』一四 一九六九年 大谷大学真宗学会
- 曾我量深 「深く信ずる心」『親鸞教学』三二 一九七七年 大谷大学真宗学会
- 武田普 「法然と親鸞の『観経』三心観」『真宗学』一〇九・一一〇 二〇〇四年 龍谷大学真宗学会
- 田中照海 「正定聚の自覚内容」『真宗研究』一一 一九六六年 真宗連合学会
- 玉木興慈 「親鸞思想における「常行大悲」の意味」『真宗学』一〇九・一一〇 二〇〇四年 龍谷大学真宗学会
- 田村晃徳 「「三願転入」の文について」『大谷大学大学院研究紀要』一五 一九九八年 大谷大学大学院
- 浜田耕生 「親鸞における報恩について」『真宗教学研究』五 一九八一年 真宗同学会
- 平原晃宗 「「化身土巻」善知識釈試解」『印度学仏教学研究』九九 二〇〇一年 日本印度学仏教学会
- 廣瀬惺 「親鸞の二種回向観―特に還相回向について―」『真宗研究』五三 二〇〇九年 真宗連合学会
- 廣瀬杲 「獲信」『親鸞教学』三〇 一九七七年 大谷大学真宗学会
- 廣瀬杲 「親鸞における獲信と報恩」『仏教思想』四 一九七九年 平楽寺書店
- 藤枝昌道 「常行大悲益」『顕真学報』二二 一九三九年 顕真学苑
- 藤嶽明信 「平等の大悲の開顕」『親鸞教学』五九 一九九二年 大谷大学真宗学会
- 藤嶽明信 「報土の往生」『親鸞教学』八九 二〇〇七年 大谷大学真宗学会
- 藤嶽明信 「親鸞の慈悲観」『日本仏教学会年報』七二 二〇〇七年 日本仏教学会
- 藤元雅文 「真実信―一切衆生に成就する涅槃の真因―」『大谷大学大学院研究紀要』二二 二〇〇四年 大谷大学大学院
- 藤元雅文 「本願における欲生心と唯除の意義」『真宗研究』四九 二〇〇五年 真宗連合学会
- 藤原幸章 「三心積について―深心積を中心として―」『大谷学報』二二〇 一九七六年 大谷学会
- 藤原智 「横出の菩提心―「化身土巻」開顕への視座―」『真宗研究』五五 二〇一一年 真宗連合学会
- 藤原智 「金剛心の源泉―親鸞の撰取不捨観―」『親鸞教学』九九 二〇一二年 大谷大学真宗学会
- 三木朋哉 「「仮令之請願」の悲用―「化身土巻」要門積の一考察」『大谷大学大学院研究紀要』二三 二〇〇六年 大谷大学大学院
- 宮下晴輝 「涅槃についての一考察」『大谷学報』二六一 一九八九年 大谷学会

- 宮下晴輝 「大乘經典における般涅槃の概念の展開」『真宗総合研究所研究紀要』二一 二〇〇四年 大谷大学真宗総合研究所
 山崎龍明 「親鸞における真実と俗(仮・偽)」『親鸞と浄土教』一九八六年 永田文昌堂
 山高秀介 「善導の三心積―三心一心問答の思想的背景として―」『真宗研究』五五 二〇一一年 真宗連合学会
 義盛幸規 「唯除と果遂」『真宗研究』五一 二〇〇七年 真宗連合学会

●参考文献

- 『岩波仏教辞典』一九八九年 岩波書店
 『インド仏教』2・岩波講座東洋思想・九 一九八八年 岩波書店
 『教行信証講義集成』五 一九七五年 法蔵館
 『教行信証講義集成』六 一九七五年 法蔵館
 『教行信証講義集成』七 一九七五年 法蔵館
 『教行信証講義集成』八 一九七五年 法蔵館
 『教行信証講義集成』九 一九七五年 法蔵館
 『現代仏教名著全集』六 一九六五年 隆文館
 『善導教学の研究』一九八〇年 東洋文化出版
 『真宗新辞典』一九八三年 法蔵館
 『真宗全書』三六 一九七五年 国書刊行会
 『総合仏教大辞典』一九八七年 法蔵館
 『統真宗体系』八・一九三八年 真宗典籍刊行会
 『仏教思想の諸問題』一九八五年 春秋社
 『涅槃経』サーラ叢書・九 一九八一年 平楽寺書店
 横超慧日 『親鸞の信仰と思想』二〇〇七年 法蔵館
 小野蓮明 『無上涅槃の妙果』二〇〇六年 真宗大谷派宗務所出版部
 鍵主良敬 『頓浄土方便化身土文類講讀』二〇〇七年 永田文昌堂
 梯實圓 『金子大栄選集』二〇 一九五八年 在家仏教協会
 金子大栄 『現生十種の益』一九六五年 弥生書房

- 金子大栄 『親鸞の人生観』 一九六六年 法蔵館
金子大栄 『真宗学序説』 一九六六年 文栄堂書店
金子大栄 『晩学聞思録』 一九六八年 在家仏教協会
金子大栄 『金子大栄集』 上 一九七七年 真宗大谷派出版部
金子大栄 『金子大栄著作集』 七 一九八一年 春秋社
金子大栄 『金子大栄著作集』 八 一九八一年 春秋社
香月院深励 『観経四帖疏講義』 一九七五年 法蔵館
信楽俊麿 『教行証文類講義』 一 一九九八年 法蔵館
曾我量深 『曾我量深選集』 二 一九七〇年 弥生書房
曾我量深 『曾我量深選集』 八 一九七一年 弥生書房
曾我量深 『曾我量深選集』 一二 一九七二年 弥生書房
高木昭良 『教行信証の意訳と解説』 一九七五年 永田文昌堂
寺川俊昭 『親鸞のころ』 一九八三年 有斐閣
寺川俊昭 『寺川俊昭選集』 六 二〇〇九年 文栄堂
寺川俊昭 『寺川俊昭選集』 七 二〇〇九年 文栄堂
寺川俊昭 『寺川俊昭選集』 八 二〇〇九年 文栄堂
鳥越正道 『最終稿本 教行信証の復元研究』 一九九七年 法蔵館
廣瀬泉 『観経四帖疏講義』 玄義分 一九九五年 法蔵館
廣瀬泉 『観経四帖疏講義』 序分義 一九九五年 法蔵館
廣瀬泉 『観経四帖疏講義』 散善義 一 一九九五年 法蔵館
廣瀬泉 『観経四帖疏講義』 散善義 二 一九九五年 法蔵館
廣瀬泉 『観経四帖疏講義』 散善義 三 一九九五年 法蔵館
廣瀬泉 『真宗救済論』 一九七七年 法蔵館
藤田宏達 『善導』 人類の知的遺産・一八 一九八五年 講談社
藤場俊基 『親鸞の教行信証を読み解く』 二 二〇〇〇年 明石書店
藤場俊基 『親鸞の教行信証を読み解く』 三 二〇〇〇年 明石書店

古田武彦 『親鸞思想』 二〇〇三年 明石書店
星野元豊 『講解教行信証』 信の巻 一九九四年 法蔵館
星野元豊 『講解教行信証』 化身土の巻 一九九四年 法蔵館
宮城顛 『正信念仏偈講義』 二 一九九二年 法蔵館
安富信哉 『真実信の開頭』 二〇〇七年 真宗大谷派宗務所出版部
山辺習字・赤沼智善 『教行信証講義』 信証の巻 一九五一年 法蔵館
山辺習字・赤沼智善 『教行信証講義』 真仏土の巻 化身土の巻 一九五一年 法蔵館